

まちの暮らし

まち



3

2008 (平成20年) MARCH

No.36

地籍調査実施予定地区について.....	2
まちのできごと (166/21)	4
まちのできごと	5
ねんきんだより ほか	7
保健師だより ほか	8
更なる少子化対策として ほか	9
地域づくり講演会 ほか	10
錦江に生きる ほか	11
お知らせコーナー 広告	12
戸籍の窓 広告	13
暮らしの情報	14



春を待つ桜の木と山々

●平成 20 年度の調査地区及び小字名です。

大根占



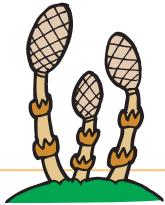
① 宿利原地区 1.02km²

永吉・村ノ前・命苦村ノ前・椿ヶ平・中尾平・石瀬戸平・重ノ石平

② 池田地区 1.55km²

松坂・双山谷・廻り淵・崩ノ原・鷓戸山・亀石ヶ迫・村ノ前・毛下村・村ノ下
仁田ヶ迫・北崩原・松坂出口・楯ノ尾・城ノ岡

田代



③ 大原地区 1.73km²

刈切・川床

④ 辺志切地区 0.46km²

西ノ迫・ロサイ・和田・牛牧坂ノ上・炭床・炭床岩淵・平原

地籍調査について

- 1 町内在住の方には事前説明会を行います。
- 2 年間の立会い日程計画をつくり、通知します。
- 3 現地調査（立会い）の7日くらい前に集合場所・時間等を示し、立会依頼の通知文書を出します。
- 4 立会いが出来ない場合は代理人の委任状を出していただいております。
- 5 南部開発等の終了した地域は地籍調査と同じ精度の測量が行われておりますので対象外です。
- 6 地籍調査では、台帳名義人の変更（名義変更）はできません。
- 7 地籍調査では、ある一定の条件が必要ですが、土地の分筆・合筆・地目変更・住所変更は出来ません。
- 8 地籍調査で打った杭は各自で管理していただきます。（年間何万本もの杭を打ちますので役場で管理することは不可能です。ご理解ください。）
- 9 調査地区内、またはその周辺に測量用の杭（境界杭とは別です）を打たせていただきます。この際測量は見通しがきかないと出来ないのので雑木等の枝払いをさせていただく場合があります。
- 10 公民館等の主なところに黄色の目印テープを用意しておりますので、立会い日までに境界の枝払いをし、なえ竹等にテープを結んで境界のしるしをして、立ててください。
- 11 平成20年度の現地立会いは、5月頃から行う予定です。

地籍調査係からお知らせです。

● 平成 20 年度地籍調査実施予定地区について ●

平成 20 年度の地籍調査予定地区は、宿利原地区、池田地区、大原地区、辺志切地区の 4 地区を行います。対象となる小字は右記のとおりです。

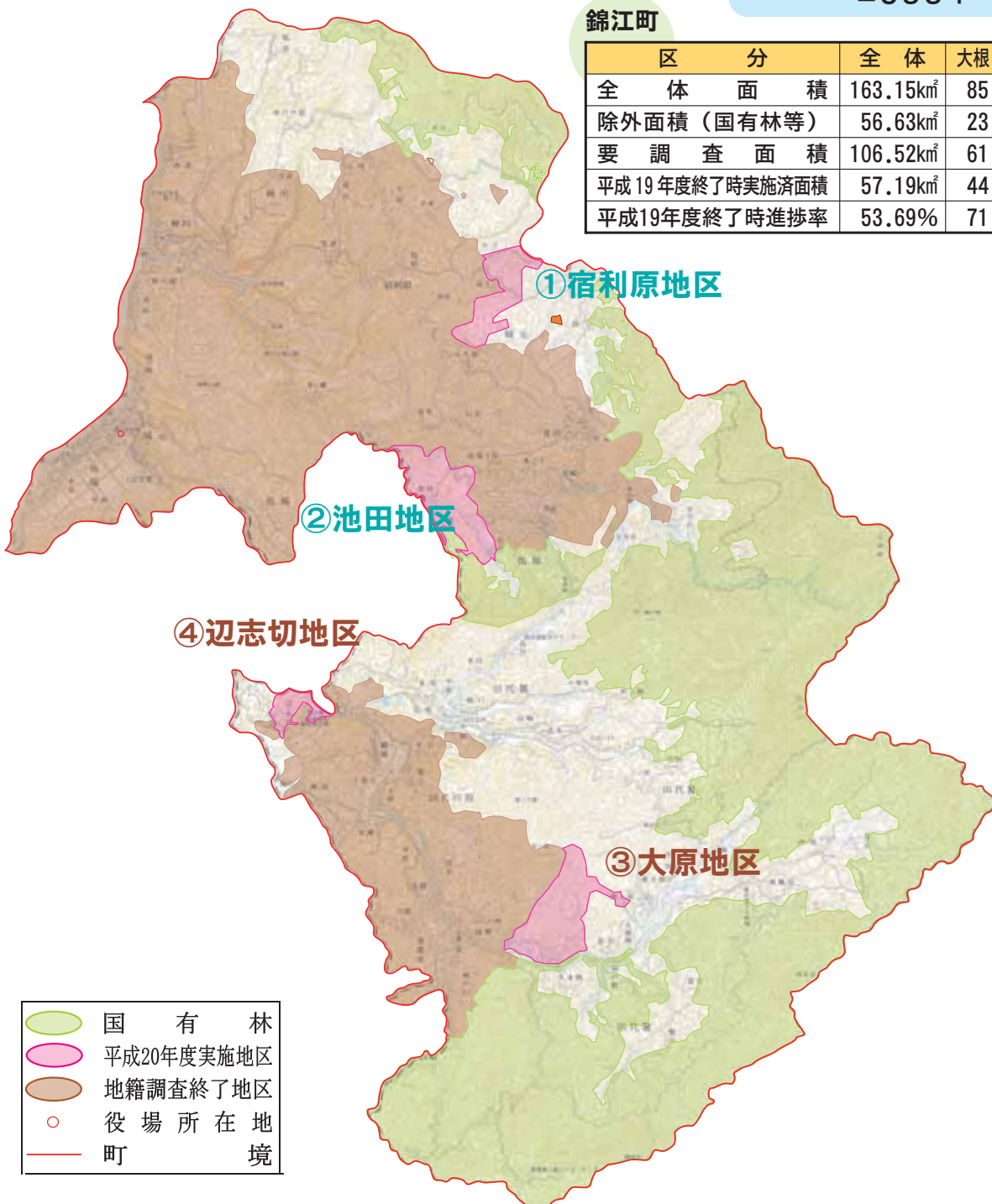
なお、下の図面の桃色の部分が 20 年度予定地区です。緑色は国有林です。茶色は調査終了した地区です。(現在 19 年度分で調査中のところを含みます。又、南部開発等の地区も含みます。)

問い合わせ先

- 本庁住民税務課 (地籍調査チーム)
☎0994-22-3037
- 支所住民生活課 (税務チーム)
☎0994-25-2511

錦江町

区 分	全 体	大根占地区	田代地区
全 体 面 積	163.15km ²	85.34km ²	77.81km ²
除外面積 (国有林等)	56.63km ²	23.72km ²	32.91km ²
要 調 査 面 積	106.52km ²	61.62km ²	44.90km ²
平成 19 年度終了時実施済面積	57.19km ²	44.04km ²	13.15km ²
平成 19 年度終了時進捗率	53.69%	71.47%	29.29%



166
21

宿利原小学校に 関係する数字



全校児童数21名の宿利原小学校の子どもたちが、たった一年間で166枚もの賞状を手に入れました。

子どもたちの手にしている賞状を見ると、体育に図工、音楽、書道、作文と多方面にわたる色々な賞を受けていました。ひとり平均8枚の賞状、先生たちもびっくり大満足の数です。

なぜ？どうしてこんなにもらえるんだろう。答えは、「21人みんなが主役、だから全員、全校朝会で表彰されよう。」この目標に子どもたち・職員が一丸となって取り組んだ結果、166枚もの賞状が宿利原小学校に届いたのでそうです。

21人の中でも一番多い14枚の賞状を手にした小脇梓さん（6年）は「ピアノコンクール入賞とどうしても欲しかった衛生週間ポスターの会長賞が一番うれしい。こんなにももらえるとは思ってなかったのでも自分でビックリ。」同じく14枚の賞状を手にした牧原弘明さん（5年）は「14枚全部がうれしい、その中でもお兄ちゃんの記録を破ったの町陸上記録会5年男子走り幅跳び一位かな、まだまだもっともらいたい。」と話してくれました。写真を撮るときに全員が自信に満ちた表情をしていたのがと

ても印象的で、校長先生によると自信が付き何事にもチャレンジする精神が芽生えてきたそうです。

今後とも宿利原小学校のさらなる活躍に期待します。

校長先生の眼

全校児童21名の小規模校でありながら、本当によく頑張ってくれました。

本校は少ない人数であるが故に、あらゆる行事や学習活動、児童会活動では、全ての子どもが主役です。その子どもたちが自信をもっと深めていくよう、一人一回以上は表彰のチャンスを作ろうと思い、いろいろな作品応募にチャレンジさせました。

むし歯予防デーのポスターを皮切りに、学習時間に取り組んだ絵や習字、スケッチ大会や夏休みの絵画教室で描いた作品を先生方の指導の下、各種作品展応募に全校一体となって取り組みました。

受賞を知らせたときや表彰状を渡すときの笑顔がとても素敵で、目標達成できて良かったと思いました。結果的には他の教科等にも波及していきました。（例えば町陸上記録会や水泳記録会での頑張り、作文や俳句等の受賞、ピアノコンクール入賞など）

子どもたちの頑張りを前に、どの子にも無限の可能性があるということを改めて感じたところでした。



宿利原小学校
校長 園田幸一郎

区間2位の激走を見せた石塚選手左



錦江町内を力走する肝属チーム



大隅路を激走！

2月16日(土)～20日(水)の5日間にわたり、第55回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催され、最終日に錦江町を12名のランナーが駆け抜けました。

総合4位でAクラスを守った肝属チームの家長広人監督(川南自治会)は「今大会は、故障者が多く不安をかかえての大会となりましたが、各選手が持てる力を発揮してくれました。本大会を支えてくださいました大会関係者をはじめ、ご声援いただきました多くの皆様方に感謝いたしております。」と話され、また日置チームで出場し、最終日6区を区間2位の走りで日間2位に貢献した石塚正太選手(半下石自治会出身)は「錦江町の

方々が応援してくださるのが嬉しく、力がわきます。来年も頑張っは是非、地元錦江町を走りたいです。応援ありがとうございました。」と、話されました。

融和と文化継承



2月17日、神川中学校体育館において、今年で5回目となる神川校区公民館文化祭が開催されました。

これは、地区住民の融和と文化継承を目的として行われているもので、保育園児から年配の方まで多くの方が歌や踊りを披露し観客を楽しませました。

今年は、3月で閉校となる神川中学校の職員による寸劇「一杯のかけそば」が大好評だったほか、小学生のお手玉や銭太鼓などが懐かしいと大好評でした。

大きく育て、もみじの木



2月17日、大原地区公民館では、緑化推進コミュニティ事業を導入して、もみじ植栽を実施しました。

当日は、大原緑の少年団員やシルバー人材センター会員の協力も頂き、約80名の参加で実施しました。

「もみじの里づくり」事業による植栽は十数年を迎え、毎年の管理作業についても多くの方の協力を頂き、環境整備の充実を図っています。年次的に植えたもみじは、順調に育ち、秋には紅葉し、訪れた多くの方々を楽しませています。

今後とももみじに関連する行事を実施し、地域づくりの一環として植栽を継続して行く予定だそうです。

離れていても想いは同じ



2月16日、鹿児島市内のホテルで「鹿児島たしろ会」の総会が行われ、多くの出身者が出席したほか地元から町長等も参加し盛大に開催されました。

会場では、錦江町の特産品が販売され好評を博したほか、総会とその後に行われた親睦会では落語家の桂竹丸師匠が講演をされ、会場では笑い声が響きました。また、出席者はふるさとでの昔話に華を咲かせたり、今の錦江町について熱く語ったりと、盛会のうちに幕を閉じました。

鬼も逃げ出す伝統行事



2月3日に田代地区の各地で伝統の鬼火焚きが行われました。

これは、100年ほど前から行われている伝統行事で、竹で組んだやぐらに火をつけ、竹がはじける音で鬼を追い払い、無病息災を願うとされています。

上部地区で行われた鬼火焚きでは、立志式を迎えた中学2年生、厄年の方、還暦を迎えた方、地元外の参加者たちが火付け役を行い、点火されるとパチパチと音を響かせながらやぐらは天高く燃え上がりました。鬼もあわてて逃げ出したことでしょう。

勇壮な和の調べ



2月24日、町文化センターにおいて町自主文化事業として、和太鼓集団「蒲生郷太鼓坊主」による公演が行われました。

約一時間半にわたる演奏は、五穀豊穡や大漁を願うものや、お祭り太鼓など、雰囲気の違いで観客を楽しませました。

普段、太鼓になじみのない人でも技術の高さなどがわかるくらい大変すばらしいステージでした。

しかし、観客がそれほど多くなく、このような「すばらしい芸術」を多くの人に見ていただけないのはもったいないな、と感じました。

アジア選手権金メダル



2月17日、アジア選手権に位置づけられた香港マラソンにおいて日本代表として福岡耕一郎さん(上之宇都自治会出身)が2時間16分50秒のタイムで見事優勝を果たしました。

福岡さんは、日本陸連から「必ずメダルを取って来い」と至上命令を出されての出場だったそうで「優勝できてほっとしています。年齢的に今が一番いい時期なので、一年一年大事に勝負して、2012年のロンドン五輪に出場したいです。」と力強く話されました。

今まで大きな怪我のない福岡さんは「強い体に生んで育ててくれた親に感謝しています。」と話されると父・利秋さんは感慨深げに頷いていました。

いきいき教育活動



2月19日、安田芽衣さん(田代中3年)がいきいき教育活動表彰を受賞しました。

これは、田代中女子剣道部での活動や成績を評価されたもので「日頃からたゆまぬ努力と精進を重ね、他の児童生徒の模範となる輝かしい成績を収めた」ことに対する表彰で、とても栄誉ある賞です。

安田さんは、樟南高校へ進学し剣道を続けていくそうで、今後より一層の活躍を期待します。

厚ヶ瀬タへ子さん



桑原組・桑原克幸社長(右)



たゆまぬ努力の賜物

2月6日(水)にかごしま県民交流センターにおいて平成19年度鹿児島県森林・林業振興大会が開催されました。

大会では、林業技術競技会での特用林産の産地作りの部で枝物部門において、立地条件・管理状況・施肥の管理・生産実績・栽培記録及び組織活動等を総合的に審査をされ、農事組合法人・大根占枝物生産組合の厚ヶ瀬タへ子さんが優秀賞で栄えある表彰を受賞されました。また、2月16日に垂水市で開催された肝属地区植樹祭においても同じく受賞されました。

同日、治山・林道工事コンクールにおいて、株式会社桑原組さんが栄えある優秀賞を受賞され

ました。

たゆまぬ努力の結果を認められての受賞、大変おめでとうございます

技能オリンピック



第45回技能五輪全国大会に、宮之城高等技術専門校の小川大作さん(落河自治会出身)が鹿児島県代表として建築大工の部で出場します。

鹿児島県からは、7競技職種に11名が出場します。鹿児島県代表に選ばれることだけでも容易ではない、大変すばらしいことです。小川さんには、全国大会でも、全国の代表の方たちと交流を深めながら、日頃の努力の成果を十分に発揮し、すばらしい活躍・健闘を期待します。

目指せ!金メダル!!

●ご協力をお願いします●

平成8年12月以前に旧姓で年金に加入していた方は、以前の記録が統合されていないことがあります。

記録をご確認いただき、お申出をいただくことにより記録を速やかに結びつけることができます。

まずは記録をご確認ください。

記録の確認は鹿屋社会保険事務所・役場年金係にお尋ねください。

※平成9年1月以降にはじめて年金に加入された方は、基礎年金番号制度の導入により、年金記録が一元的に管理されておりますので、ご安心ください。

申出により記録の調査及び統合は社会保険事務所で行ない、皆様に結果をお知らせします。

年金記録の確認にご協力をお願いします。

本庁住民税務課 電話 0994-22-3042
支所住民生活課 電話 0994-25-2511
鹿屋社会保険事務所 電話 0994-42-5121

★保険料の納付に困ったら、免除制度があります。ご相談ください。(平成19年7月から平成20年6月)

ねんきんの記録確認は

ねんきん特別便専用ダイヤル ☎ 0570-058-555
ねんきんダイヤル ☎ 0570-05-1165

☆この減免制度の趣旨は！

この減免制度は、錦江町に定住していただき町の人口減少に歯止めをかけるため、新築住宅の取得を税制面から支援するとともに、錦江町内の活性化にも寄与することを目的として創設された錦江町独自の軽減制度です。

企画課からお知らせ

新築住宅には固定資産の減免制度があります。

本庁企画課 電話 0994-22-3032



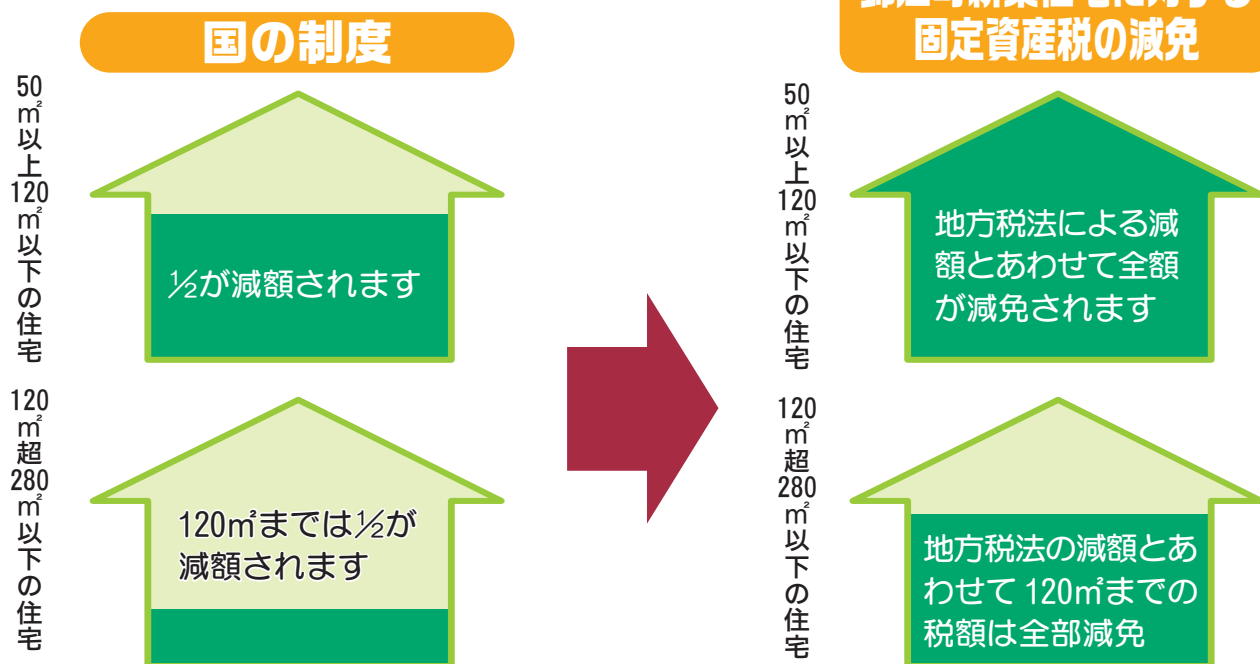
●減免を受けることのできる新築住宅は…？

- ①平成19年1月2日から平成22年1月1日までの間に新築された住宅
 - ②錦江町内の法人及び個人の建築業者と請負契約がなされた新築住宅
 - ③地方税法に基づく新築住宅減額の適用を受ける住宅
- ※①、②、③の条件を全て満たしていなければなりません。



□ 減額される税額は…？

・地方税法の新築住宅に係る固定資産税の減額を受ける場合



減免の期間は3年間です

★ 特定健診・特定保健指導とは……？

40～74歳の**国保加入の人**を対象に、メタボリックシンドロームとその予備群の生活習慣の改善支援を目的とした新しい健康診断の制度です。

健診後は結果に基づいて、程度にあわせた保健指導を行います。

★ メタボリックシンドロームって何？

メタボリックシンドロームとは、肥満（特に内臓脂肪型肥満）に加えて高血糖、高血圧、脂肪異常のうちいずれか2つ以上の症状を併せ持った状態のことです。この状態をほうっておくと動脈硬化が進行し重篤な病気を引き起こしてしまいます。

肥 満

腹囲：男性 85cm以上
女性 90cm以上



高 血 糖 高 血 圧 脂 肪 異 常

いずれか2つ以上

特定健診で上記に該当した方には、個人の程度にあわせて、保健指導を実施します。保健指導では、健診結果をもとに「今の体の状態」を知り、「ほうっておくとどうなるか」「防ぐためには何をすればよいか」具体的に行動を変えるためのきっかけにさせていただきます。ぜひ受診しましょう！

昭和50年に設置された現火葬場は供用開始後33年を経過し、火葬炉を含め全体的に老朽化が進んでおり、火葬場の管理、修繕費用も多額になってきている状況であります。

この度、現施設を改築し最新技術を駆使した火葬炉7基、待合室6室、待合ホールなど子供を伴う方や身体障害者、高齢者の方の利便性を考慮した施設が完成いたします。また、施設周辺の緑地化を図るなど、故人を偲ぶ厳かな空間も誕生いたします。

つきましては、火葬経費の一部負担を見直し、受益と負担の適正化を図ることを目的に、火葬場の使用料を見直すこととしました。火葬場の使用料は平成20年4月1日から次のとおり改定されます。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

区 分	関係市町住民	他市町村住民
大人（13歳以上）	20,000円	45,000円
小人（13歳未満）	18,000円	37,000円
そ の 他	16,000円	30,000円

平成 20 年 4 月より

「特定健診・特定保健指導」
が始まります。

本庁保健福祉課（衛生チーム）
電話 0994-22-3044
支所住民生活課（民生チーム）
電話 0994-25-2511

★ 特定健診・保健指導の流れ

対象者（40～74歳までの国保加入のかた）に申込票を配布し、受診希望される方に受診票を配布



特定健診（これまでの基本健診検査項目
+腹囲測定）受診



健診結果にあわせて保健指導

*広報1月号、2月号でもお知らせしていますので、あわせてご覧ください。

一月号10頁でお知らせしました「みんなで考えよう!! 錦江町乳幼児むし歯予防対策検討会」の記事中のフッ素グループの活動計画に「学校で具体的な取り組みを開始します」とありましたが、これはフッ素に限定したのではなく、児童生徒のむし歯予防対策を更に進めていくということですので、訂正いたします。

保健福祉課からお知らせ

きもつき苑火葬場の
使用料が改定になりました。

本庁保健福祉課（衛生チーム）
電話 0994-22-3042
支所住民生活課（民生チーム）
電話 0994-25-2511

備 考

- 「関係市町住民」とは、次に掲げる場合をいう。
 - 大人、小人 死亡者が死亡時に関係市町（「鹿屋市、東串良町、肝付町、錦江町、南大隅町」をいう。以下同じ。）に住所を有する場合
 - その他（死産児） 父又は母のいずれかが関係市町に住所を有する場合
 - その他（手足） 使用者が関係市町に住所を有する場合
- 「他市町村住民」とは、前項に定める場合以外をいう。

更なる少子化対策として保育園・幼稚園の保育料を 第1子・第2子半額！ 第3子以降無料に！

これまでも様々な子育て支援・少子化対策を行っていますが、平成20年度より現行の制度を更に拡充し、錦江町独自の少子化対策を検討しています。



第1子・第2子	現行の保護者負担額を半額
第3子以降	現行の保護者負担額を無料

※本制度については、5年間実施し、事業効果等を検証し見直しを行います。また、支援条件を設け町税等に未納のある場合は対象外とする予定です。(詳細については担当課へ)

お問い合わせ先	
本庁保健福祉課：22-3042	支所住民生活課：25-2511
本庁教育課：22-0517	支所教育課：25-2515

教育課よりお知らせ

花瀬公園まつり駅伝大会が開催されます。

教育委員会 教育課（生涯学習チーム）
電話 0994-22-0517

第3回花瀬公園まつり駅伝大会が3月30日（日）に開催されます。

当日は宿利原中学校前を午前9時30分にスタートし、下記の表のとおり、全9区間、全長20kmで健脚が競われます。

中継所付近や選手が通過する際は、道路交通に支障があるかと思いますが、町民の皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、沿道からの応援も併せてお願い申し上げます。

（下記の表の「予想タイムは」先頭チームの中継所通過予想です。最後尾は午前11時30分頃ゴール予定です。）

区間	距離	出発地点～終了地点	予想通過時刻
1区	2.8km	宿利原中学校前～大久保入口	9:39
2区	2.8km	大久保入口～池田川南公民館前	9:47
3区	2.0km	池田川南公民館前～小平温泉先	9:53
4区	2.0km	小平温泉先～足光谷バス停付近	9:59
5区	1.3km	足光谷バス停付近～笹原峠頂上付近	10:03
6区	2.1km	笹原峠頂上付近～長谷公民館前	10:09
7区	2.8km	長谷公民館前～スーパーほりうち前	10:17
8区	1.8km	スーパーほりうち前～浪瀬車輛付近	10:23
9区	2.4km	浪瀬車輛付近～花瀬多目的広場	10:30



『一人（リーダー）の一步ではダメ！ みんなの一步が重要』



鹿屋市柳谷自治公民館長 豊重 哲郎 講師

3月3日(月)自治会長と10地区公民館長及び地区役員を対象に地域づくり講演会を開催しました。講師には、『やねだん』の地域おこし活動でご活躍の豊重哲郎氏を招いて、自身が10年前に自治公民館長(本町は、自治会長)を引き受けてからの体験談を聞き手に判りやすくお話されました。『やねだん』でも以前は、本町と似たように会長を高齢者が順番制で行っていたようですが、その弊害を解消する目的で若い豊重さん(現在、66歳)を抜擢し、また高齢者(80~90歳)の方々も隠居するのではなく活動の中心となって取り組んでこられたそうです。

豊重さん曰く「高齢者は図書館」高齢者の知恵を活用して欲しい。又、私たちは、どんな時代がこようが、この『やねだん』に根を張って生活していかなければならない。それなら楽しく生きがいをもって生きていこう」と、そして自分たちの生活する地域も自分たちの手で生活しやすいように清掃作業や改修作業など率先して地域の力で改善されてきたそうです。このような取り組みが今、全国的に評価され、各地域でも実践されてきています。私たちの地域でも参考にして、出来る部分からでも取り組んで頂き、元気で活力のある錦江町にしていきたいものです。

根占港⇄山川港

薩摩半島へは 2つのフェリーで

大根占港⇄指宿港



薩摩半島(指宿・山川方面)へご旅行の際は、なんきゅうフェリー、もしくは山川・根占フェリーをご利用ください。

開聞岳を眺めながらのゆっくりとした船旅はいかがですか?運がよければイルカウォッチングも楽しめます。

なお、ダイヤはドッグや時期などにより変更・増便等がございますのでご利用の際は下記までお問い合わせください



時刻表	
山川発	根占発
8:00	9:00
10:00	11:10
12:10☆	13:10☆
14:10	15:10
16:10	17:10

☆土・日・祝日のみ運行

《お問合せ先》

なんきゅうフェリー
指宿港のりば TEL 0993-23-3430
山川・根占フェリー
山川港のりば TEL 0993-34-0012
根占港のりば TEL 0994-24-2531

時刻表	
大根占発	指宿発
9:00	8:00
11:00	10:00
14:30	13:00

※お盆時期などは増便されます。

第21回

ねんりんピック鹿児島 2008

俳句交流大会
作品募集

◇ 募集句受付期間：4月1日(火)~5月31日(土)
当日消印有効(海外からの作品は当日必着)

「専用募集パンフレットのはがき」(コピー可)もしくは「官製はがき」に、未発表作品1人2句以内(雑詠)、住所、氏名(ふりがな、俳号の場合は本名を併記してください)、生年月日、電話番号を明記し、下記の送付先へ投句してください。投句料は無料です。

★部門：高齢者の部 60歳以上(昭和24年4月1日以前に生まれた人)
一般参加の部 上記以外の人(生年月日の記入がないものは、一般参加の部として取扱います。)

■問合せ先・送付先

〒899-0292 鹿児島県出水市緑町1番3号 出水市役所市民福祉政策室内 ねんりんピック鹿児島2008出水市実行委員会事務局
TEL 0996-63-2111 http://www.city.izumi.kagoshima.jp/nenrin/nenrin_01.asp

◇ 俳句交流大会：10月26日(日)

★会場：[大会会場] 出水市音楽ホール
[吟行会場] ツル観察センター周辺及び麓武家屋敷群

★日程：[午前部] 9:00~12:00
参加受付、吟行、投句、開始式
[午後部] 13:00~16:30
記念講演、優秀作品の発表、表彰、選評、閉会式

当 時 句 1人2句以内(嘯目)、
投句料無料、11:30投句締切

★記念講演：講師 坊城 俊樹 氏
〔社〕日本伝統俳句協会理事

錦江に生きる

じゆうにん目

おうりょうじ
押し司 義人さん(川北自治会)



真剣なまなざしで
塗装する義人さん(左)



鬼神舞を舞う恭平君と太鼓を
叩きながら見つめる義人さん(右)



このコーナーでは、町内でこれから根を張っていこうと頑張っている若者を中心に紹介していきます。第十回目は、川北自治会の押し司義人さんです。

旗山神社の神舞いで太鼓を叩く5人家族の大黒柱・押し司義人さんは池田地区で自動車板金塗装業を営んでいる。

義人さんは高校卒業後、鹿屋市の会社で8年間、板金塗装の技術を学んだ後、転職した。その後、自ら会社を立ち上げ、奥さんの優子さんと二人三脚で経営している。起業しようと思いついた理由は、仕事の合間に知り合いの車を塗装してあげていたら、義人さんの評判を聞いた人の車が家に置いてあるようになったという。それで、生涯の職業にしたという。義人さんの人柄と腕があつてこそ成せる業である。

義人さんは趣味の野球・ソフトを地元チームとしており、ソフトではエースとして幾度も地区大会などに出場し活躍している。また、冒頭で述べたように、旗山神社の神舞いでは太鼓の叩き手として伝統を継承している。更には、次男・恭平君(小6)も、最年少後継者として舞い手を務めており、親子二代で伝統と技術を後世に残そうと頑張っている。

義人さんに後継者について尋ねると、「今まで何人か弟子をとつたが、なかなか長続きしない、きつい塗料で汚れる。何より技術習得に時間がかかる、若い子にはそれが耐えられないのかな?」と少し寂しそうに話した。続けて「自分の会社を残すというより持っている知識と技術を伝えたい。弟子入りは大歓迎」と話した。一番弟子入りして欲しいのは3人の子供もですか?と尋ねると「それが一番うれしい、でも強制はしない」とはにかんだ。

最後に、奥さんに起業には反対じゃなかったですか?と尋ねたら「今でも反対ですよ。早く辞めちゃえばいいのに」と。義人さんの方を見ると、「嫁は頑張つて揃えた機材も全部売り払うつて言つてる。」と笑つた。それを見て奥さんも笑つた。「一瞬心配したが、お互い信頼し合つて、これからは一緒に頑張つていくという絆があるから笑つて言える言葉なのだ」と氣付いた。押し司夫婦は、地域と家族の絆を大切にしている素敵な夫婦だった。

錦江町

おもいで写真館

昭和35年
田代地区の集合写真



▲成人式を記念しての集合写真



▲夏季節保母講習での記念写真

写真のご協力をお願いします

「錦江町思い出写真館」に掲載する写真を募集します。撮影時期・場所・状況等を付けて、役場企画課へ持ち込むか郵送ください。お借りした写真は責任を持ってお返しします。掲載は受付順とさせていただきます。

お知らせ コーナー

INFOMATION

3

2008.

【募集】

県立宮之城高等技術専門学校
入校生募集

平成20年度 木工・建築大工
関係の技術・技能の習得を目的
とした入校生を追加募集します。

◆募集人数

室内造形科 欠員数

建築工学科 欠員数

◆受験資格

中卒・高卒以上（2年間）

建築工学科は高卒以上

◆受付期間

平成20年3月26日まで

◆選考日時

平成20年3月27日（木）

◆選考方法

筆記試験（数学・国語）

面接

建築工学科は

（数I・現代文・面接）

◆選考場所

宮之城高等技術専門学校

◆合格発表

平成20年3月28日（金）

◆お問い合わせ

鹿児島県立宮之城高等技術専

門校
〒893-1804
薩摩郡さつま町船木881番
TEL 0996-5310207

【募集】

錦江町グラウンドゴルフ協会
平成20年度新規会員募集

錦江町グラウンドゴルフ協会
では次のとおり新規会員の募集
を随時行っております。

大会は、年7回行います。健
康づくりのため、明るく楽しく
グラウンドゴルフを楽しみましょう。

○会員資格

15歳以上の一般社会人（学生
は除く）

町内に住所があるか職場を有
するもの、その他。

○年会費

町協会 1,000円

県協会 500円

全国 500円

町協会のみ加入も可能で
加入してください。全国協会まで
加入するとダイヤモンド賞など、
いろいろな特典があります。

詳細及び会員申し込みは、各
支部長までお問い合わせしてくだ
さい。

□支部長名

城元・別府繁男、馬場・前川勝
行、神川・下柳田政信、池田・
毛下孝一郎、宿利原・笑喜清春、
田代連合会長・白桃晋、花瀬・
鳥淵貢、川原・松田種志、麓・
隈元一男、大原・江田武雄

もみじの植栽（大原もみじの里づくり）



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

大原地区むらづくり推進協議会（横原利己会長）では、
「もみじの里づくり」をスローガンにしながら、地域のむ
らづくり活動を続けてきています。今回、財団法人 自治
総合センターの「平成19年度緑化推進コミュニティ助成事
業」の採択を受けて、もみじの苗木を購入し、地区内の道
路沿いに、苗木の植栽を実施しました。

この事業は、緑化推進活動を通じて、地域住民のコミュニティ意識の醸成を図る目的で交付されています。大原地区で
は今後も地域住民一体となって維持管理し、美しい景観づくり「大原もみじの里づくり」を盛り上げていきます。
※緑化推進コミュニティ助成事業は、宝くじの助成を受けて実施されています。

休日の在宅当番医

月 日	病 院 名	電話番号
3月16日	肝属郡医師会立病院	22-3111
20日	肝属郡医師会立病院	22-3111
23日	濱畑クリニック	25-2575
30日	藤崎クリニック	22-2238
4月6日	今隈医院	26-2222

※諸事情により変更となる場合がございますので、
ご利用の前にお問い合わせ下さい

人口の動き



平成20年3月1日現在

		前月号比
人 口	9,882人	(△18)
男	4,619人	(△8)
女	5,263人	(△10)
世帯数	4,361戸	(±0)

△は減少

町営住宅 空き家状況

（3月1日現在）

大根占地区

- ・港団地4号棟301号室
- ・港団地6号棟303号室
- ・寺前4号棟14号室
- ・塩屋2号棟6号室

田代地区

- ・現在、空いております
- お問い合わせ及び入居希望の方は、建設
課または地域振興課へご連絡下さい

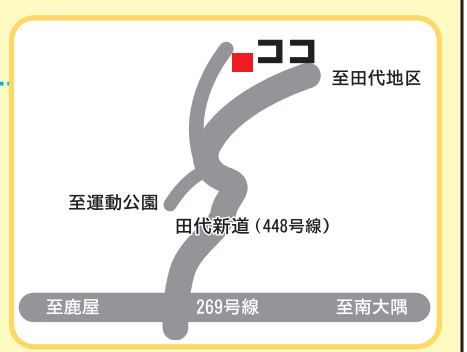
電話一本、**無料**でお引き取りします！

ご家庭で不要になった、**台所用品**（鍋・釜など）・**農機具**・**工具**、
その他金属類全般を**無料**でお引き取りいたします。

※電話一本でご自宅までお伺いします。もちろん、持ち込みもOK

山口金属商会

TEL 0994 (22) 1324 携帯 090-1925-2026
090-8222-2682



戸籍に関しましては、
ホームページへの掲載は致しておりません。

広告募集中!

広報きんこうに掲載する有料広告を随時募集しております。広告主様のアイデアで、さまざまな用途にご利用いただけます。広告掲載についての詳細は、錦江町役場ホームページをご覧ください。錦江町役場企画課へお問い合わせください。

1 枠 (実寸大) 縦 50mm × 横 87mm
月額 5,000円

川口薬品

が、2月1日より

川口薬局

(川口薬局 錦江店)

に生まれ変わりました。

処方箋調剤の受付ができるようになりました。

**どこの病院、
診療所の処方
箋も受け付け
ます。**

お薬についての相談がありましたらお気軽に声をおかけください。



 **川口薬局** 錦江店

肝属郡錦江町馬場 423 番 3

☎ (0994) 22-2265

花瀬公園まつり

とき **2008年4月6日(日)**
 ところ **花瀬川石畳**
 舞台芸能10:00スタート

焼酎天国でおなじみ
島津悦子
 ベティ

野口たくお
 宮井紀行
 ミニコンサート

◆錦江町特産品販売◆
 ◆ニジマス釣り大会◆
 ◆お楽しみ抽選会◆

花瀬公園まつり実行委員会

肝属郡錦江町田代 827-1 錦江町牧場田代支所地域振興課内 事務局 0994-25-2511



田代小学校 リードバンド部 卒業コンサート

「6年生にとっては、最後の演奏会です。音楽をみんなで奏でる楽しさや喜びを一緒に感じてみませんか。ご来場お待ちしております。」

入場 無料

●日 時 **3月20日(休)**
 開場 13時
 開演 13時30分

●場 所 田代小学校 体育館

平成19年度 肝属地区青年祭開催

錦江町中央公民館において、肝属地区青年祭を開催いたします。各町青年団や一般参加者による郷土芸能や演劇等の舞台発表や特産品の抽選会があります。詳細につきましては、下記のとおりですので多数の方のご来場をお待ちいたしております。

■日 時：平成20年**3月23日(日)** 9時30分～
 ■場 所：錦江町中央公民館
 ■主 催：肝属地区青年祭実行委員会
 ■共 催：肝属地区青年団協議会

●「気になる一枚」の答え。橋の隣に取り付けてある水管橋、この上に人が乗らないように、進入防止用の柵として取り付けてあります。正式名称は「歩行防止柵」ですが、みんなで「トゲトゲ君」と呼ぶことにしましょう。

●広報担当になって一年が経過しようとしています。広報紙作成にあたり細心の注意を払っているつもりですが、誤植により多くの方にご迷惑をお掛けしており、大変申し訳なく思います。今後、一層の注意、努力をし、このようなことのないよう努めてまいりますので今後とも「広報きんこう」をよろしくお願ひします。

●宿利原小学校の子どもたちがたくさん賞状をもらったことを今月号で取り上げましたが、私も小学校の頃、いくつももらった記憶があります。その中の一つ、小学3年の頃のポスターコンクールで賞を頂いた絵が教育委員会に保管してありました。はっきり覚えていたその絵、なぜなら絵のほとんどを三つ上の姉に描いてもらったからです。それを出品しての受賞、心苦しかったことを覚えてます。良くないことですが、時効ということでは……。

編集後記

■発行 錦江町役場
 ■編集 企画課
 〒893-2392
 鹿児島県肝属郡錦江町城元9 6 3
 ☎ 0994-22-3032 FAX 0994-22-1951

■錦江町ホームページアドレス
<http://www.town.kinko.lg.jp>

今月の一冊

「ぼくが いっぱい」
 いもと ようこ

がっこうからかえってきたら おかあさんがつぎからつぎにいつてくる。「しゅくだいをやるのよー、ジョンのさんぽ、はいしゃにもいく」あーん、ぼくがいっぱいいたらいいのに…。そのとたん、「はーい」ってこえがした。ふりかえると、そこにはぼくがいっぱい。

だれでも忙しくてこんな気持ちになったことがありますよね。

さて、自分がいっぱいになったらどうなるかな？絵本の楽しい結末は、親子で…どうぞ！

●文化センター図書室にて貸し出し中●

